

平成19年度 事業報告書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

I 概要

第1 組織の概要

1	事務所	神戸市灘区大石東町2丁目4番27号
2	会員数	会員 2,145 社
3	本年度中の会員の異動	新規加入 66 社 退会 60 社
4	業種別の会員の内訳	
	一般	1,979 社
	一般（特別積合）	25 社
	特定	5 社
	霊柩	61 社
	利用運送	75 社
	計	2,145 社
5	役員等	
	理事総数	62人
	（会長1人、副会長6人、常任理事16人、専務理事1人、常務理事1人、理事37人）	
	監事3人、名誉顧問1人、顧問2人、相談役6人	
6	職員	
	男子	18人
	女子	6人

第2 事業の概要

1 会 議

(1) 総 会

平成19年 5 月29日 クラウンプラザ神戸 第42回通常総会

- ・平成18年度事業報告及び収支決算報告を承認
- ・平成18年度研修会館特別会計収支決算報告を承認
- ・平成18年度交付金に係る事業報告及び収支決算報告を承認
- ・平成18年度交付金事業関連の特別会計収支決算報告を承認
- ・平成18年度地方貨物自動車運送適正化事業に係る収支決算報告を承認
- ・任期満了に伴う役員の改選

平成20年 3 月21日 兵 ト 協 第43回通常総会

- ・平成20年度事業計画案及び収支予算案を承認
- ・平成20年度研修会館運営特別会計収支予算案を承認
- ・平成20年度交付金に係る事業計画案及び収支予算案を承認
- ・平成20年度交付金事業運営関連の特別会計収支予算案を承認
- ・平成20年度地方貨物自動車運送適正化事業実施機関の事業計画案及び収支予算案を承認

(2) 理 事 会

平成19年 5 月16日 兵 ト 協

- ・平成18年度事業報告及び収支決算報告を承認
- ・平成18年度研修会館特別会計収支決算報告を承認
- ・平成18年度交付金に係る事業報告及び収支決算報告を承認
- ・平成18年度地方貨物自動車運送適正化事業に係る収支決算報告を承認
- ・会員の入退会を承認

8 月 1 日 兵 ト 協 (常任理事会合同)

- ・平成19年度交付金事業会計補正予算案を承認
- ・会員の入退会を承認
- ・報告事項 (第31回近代化基金融資推薦状況)
(平成19年度交通労働災害防止個別指導実施事業)

平成20年 3 月 5 日 兵 ト 協

- ・平成19年度交付金事業会計収支予算の補正を承認

- ・平成20年度事業計画案及び収支予算案を承認
- ・平成20年度研修会館特別会計収支予算案を承認
- ・平成20年度交付金に係る事業計画案及び収支予算案を承認
- ・平成20年度交付金事業運営関連の特別会計収支予算案を承認
- ・平成20年度地方貨物自動車運送適正化事業実施機関の事業計画案及び収支予算案を承認
- ・第32回近代化基金融資等の公募を承認
- ・会員の入退会を承認
- ・会長表彰候補者を承認

(3) 常 任 理 事 会

平成19年 4月26日 兵 ト 協 (総務委員会合同)

- ・平成19年度第1回理事会に付託する議案を審議

8月1日 兵 ト 協 (理事会合同)

平成20年 2月28日 兵 ト 協 (総務委員会合同)

- ・平成19年度第3回理事会に付託する議案を審議

(4) 会 長 ・ 副 会 長 会 議

平成19年 4月26日 兵 ト 協 ・当面の諸問題について

5月16日 兵 ト 協 ・当面の諸問題について

5月29日 クラウンプラザ神戸 ・第42回通常総会について
・役員の改選について

6月13日 兵 ト 協 ・当面の諸問題について

7月12日 兵 ト 協 ・当面の諸問題について

8月1日 兵 ト 協 ・当面の諸問題について

9月6日 兵 ト 協 ・当面の諸問題について

10月5日 兵 ト 協 ・当面の諸問題について

11月30日 兵 ト 協 ・当面の諸問題について

平成20年1月9日 兵 ト 協 ・当面の諸問題について

2月18日 ニューオオタニ神戸
ハーバーランド ・意見交換会

2月28日 兵 ト 協 ・当面の諸問題について

3月5日 兵 ト 協 ・当面の諸問題について

(5) 総務委員会

平成19年4月26日 兵 ト 協 (常任理事会合同)

6月22日 兵 ト 協

- ・委員長、副委員長の選出について
- ・交通安全祈願祭並びに交通事故犠牲者慰霊祭について
- ・協会荷物配送業務委託について

9月26日 生田神社会館

- ・阪神高速道路の新たな料金制度について
- ・兵庫県道路運送経営研究会寄付金の状況について
- ・整備管理者講習会について

10月24日 兵 ト 協

- ・平成20年度税制改正に関する要望活動について
- ・軽油引取税の暫定税率7円80銭の撤廃について
- ・交付金について
- ・軽油価格の高騰に伴う取り組みについて

11月30日 兵 ト 協

- ・阪神高速道路の距離別料金制に対する反対行動について
- ・原油価格高騰に係る陳情について
- ・税制に対する要望活動について

- ・兵庫県道路運送経営研究会寄付金について

平成20年1月16日 兵 ト 協

- ・原油価格高騰に伴う対応について
- ・阪神高速道路の新たな料金制に対する反対行動について
- ・ディーゼル車の規制について
- ・兵庫県道路運送経営研究会の寄付金について

2月28日 兵 ト 協 (常任理事会合同)

(6) 交付金運営委員会

平成19年度における委員会は、トラック運送事業が国内物流の大半を担う公共的な輸送機関としての使命達成と社会との共生を図るため、交通安全、事故防止、環境対策、輸送サービスの向上、近代化・合理化対策、福祉向上対策等、各般にわたる事業について厳正的確な運営に努めた。

なお、交付金関係事業の詳細については、平成19年度交付金に係る事業報告書のとおりである。

平成19年4月19日 兵 ト 協

- ・平成18年度交付金関係事業報告及び収支決算報告について
- ・第30回近代化基金融資公募状況について

7月26日 兵 ト 協

- ・正副委員長の選出について
- ・平成19年度交付金事業会計補正予算案について
- ・第31回近代化基金融資推薦状況について

平成20年2月26日 兵 ト 協

- ・平成19年度交付金事業会計補正予算案について
- ・平成20年度交付金事業計画案及び収支予算案について
- ・平成20年度交付金事業関連特別会計収支予算案について
- ・平成19年度近代化基金融資の公募状況及び第32回（平成20年度）融資公募枠の決定について

(7) 監 査

平成19年 4月24日 兵 庫 県 庁

- ・協会監事による、平成18年度事業報告及び収支決算報告並びに交付金事業報告及び収支決算報告、特別会計収支決算報告に関する帳票等について監査

7月13日 近 畿 運 輸 局

- ・近畿運輸局による、平成19年度運輸事業振興助成交付金事業計画及び資金計画ヒアリング

8月7日 兵 庫 県 庁

- ・兵庫県による、平成19年度運輸事業振興助成交付金事業計画及び資金計画ヒアリング

平成20年 2月22日 近 畿 運 輸 局

- ・近畿運輸局による、平成19年度運輸事業振興助成交付金事業の変更申請ヒアリング

2月29日 兵 庫 県 庁

- ・兵庫県による、平成19年度運輸事業振興助成交付金事業の変更申請ヒアリング

(8) 全日本トラック協会関係

総 会

平成19年 6月21日 第一ホテル東京

- ・平成18年度事業報告並びに一般会計、交付金特別会計、鈴木基金特別会計に係る収支決算案等を承認
- ・任期満了に伴う役員の改選について
- ・第12回全国トラック運送事業者大会の案内

平成20年 3月13日 帝 国 ホ テ ル

- ・平成19年度一般会計に係る補正予算案を承認
- ・平成20年度事業計画案並びに一般会計、交付金特別会計及び鈴木基金特別会計に係る収支予算案等を承認
- ・平成20年度基金の一部処分案を承認

理 事 会

平成19年 6 月 7 日 全 ト 協

- ・平成18年度事業報告並びに一般会計、交付金特別会計及び鈴木基金特別会計に係る収支決算案について
- ・報告事項（全国トラック運送事業者大会及び次年度開催地について）

6 月21日 第一ホテル東京

- ・任期満了に伴う役員の改選について

平成20年 2 月14日 第一ホテル東京

- ・会員の入退会等について
- ・平成20年度事業計画案並びに一般会計、交付金特別会計及び鈴木基金特別会計の収支予算案の承認について
- ・基金の一部処分案について
- ・全ト協表彰の承認について
- ・報告事項（平成20年度税制改正の要望と結果等）
 - （原油価格高騰対策について）
 - （道路特定財源の見直しについて）
 - （総会のスローガン）
 - （毎日新聞報道について）
 - （トラック業界、協会の将来ビジョン検討特別委員会報告について）

常 任 理 事 会

平成19年 6 月 7 日 全 ト 協 （理事会合同）

12月 6 日 第一ホテル東京

- ・平成20年度事業計画案の概要について
- ・平成19年度優秀運転者表彰について
- ・全国トラック運送事業者大会の意見と措置について
- ・報告事項（道路特定財源の一般財源化等の動き）
 - （環境対策並びに交通安全対策に係る中期計画行動指針について）
 - （軽油高騰対策の動向について）
 - （税制改革の動向について）
 - （首都高速・阪神高速料金問題の動向について）

平成20年 2月14日 第一ホテル東京 (理事会合同)

会長・副会長会議

平成19年 4月 4日 全 ト 協 ・当面の諸案件について

6月 7日 全 ト 協 ・常任理事会・理事会合同会議等について

6月21日 第一ホテル東京 ・通常総会について

専 務 理 事 会

全国専務理事等連絡会議

平成19年 4月12日 全 ト 協 ・当面する諸案件について

7月 5日 全 ト 協 ・当面する諸案件について

平成20年 1月17日 全 ト 協

- ・平成20年度事業計画案並びに一般会計、交付金特別会計及び鈴木基金特別会計の収支予算案について
- ・平成20年度税制改正等の要望と結果について
- ・交通・環境問題について
- ・最近の労働問題について

大 会 等

平成19年 9月27日 コンベックス岡山 (岡山県)

- ・第12回全国トラック運送事業者大会

〔税制対策と高速道路料金について
事故防止と省エネについて
法令遵守と輸送秩序の改善について
当協会出席者 52 名 (全体 1,500 名)〕

(9) 近畿トラック協会関係

理 事 会

平成19年 6月18日 大阪新阪急ホテル

- ・役員の一部変更について
- ・平成18年度事業報告並びに収支決算報告の承認について

平成20年 2 月20日 クラウンプラザ神戸

- ・平成20年度事業計画案・会費の額及び納入方法案・収支予算案の承認について
- ・第23回理事会来賓名簿について

会長・副会長会議

平成19年 6 月18日 大阪新阪急ホテル

- ・役員の一部変更について
- ・平成18年度事業報告並びに収支決算報告について
- ・全日本トラック協会常任委員会委員の推薦について

平成20年 2 月20日 クラウンプラザ神戸

- ・平成20年度事業計画案・会費の額及び納入方法案・収支予算案について

幹 事 会

平成19年 6 月 6 日 東 天 紅

- ・第22回理事会開催対処について
- ・広報活動及び「トラックの日」行事について
- ・全日本トラック協会のブロック選出委員・監事等について
- ・「第12回全国トラック運送事業者大会」分科会パネリストについて
- ・大阪府における流入車対策のあり方について
- ・阪神高速道路への対距離料金制度に関する要望について
- ・平成18年度全国トラック協会・トラック輸送振興顕彰「鈴木賞」受賞について

6 月18日 大阪新阪急ホテル

- ・第22回理事会開催対処について
- ・全日本トラック協会常任委員会委員の推薦について

8 月 8 日 大 ト 協

- ・第12回全国トラック運送事業者大会について
- ・広報活動について
- ・全日本トラック協会・引越管理者講習会について
- ・全日本トラック協会・平成19年度ISO研修会について
- ・貨物自動車運送事業振興センター施設建設運営委員の推薦について
- ・道路運送経営研究会・理事の推挙について
- ・阪神高速道路の料金に関する懇談会（仮称）について

10月4日 大 ト 協

- ・理事会開催について
- ・平成19年度近畿地区物流政策懇談会・小委員会について
- ・阪神高速道路「距離別料金制に関する要望」について

12月12日 大 ト 協

- ・平成19年度鈴木賞候補者の推薦について
- ・近畿ブロックISO概要研修会について
- ・会員事業者数及び保有車両数調査について

平成20年2月6日 大 ト 協

- ・理事会開催について
- ・平成20年度事業計画案、会費の額及び納入方法案、収支予算案について

2 適正化事業・輸送秩序確立対策

貨物自動車運送事業法第39条の規定に基づき地方貨物自動車運送適正化事業の円滑な実施を図るため輸送の安全を阻害する行為の防止及び法令遵守の推進に努め、業界の使命である安全・確実で良質な輸送サービスの提供、また、社会との共生を図るため安全・環境に配慮した事業運営などを目的として事業者に対する巡回指導及び街頭パトロールを実施した。

さらに、輸送秩序の確立や運輸安全マネジメントの推進に向けた各種研修会の実施、輸送の安全確保、法令遵守などの啓発活動及び荷主・一般消費者に対する広報活動、苦情処理を中心として、次のとおり積極的に取り組みを行った。

(1) 事業実施状況

ア 法第39条第1号（輸送の安全確保）

巡回指導 730件

通 常	627件
運輸開始指導	14件
査察（兵庫陸運部共同） （NOx・PM法逃れ等）	6件
現地調査	83件

イ 法第39条第3号（輸送秩序確立啓発・広報活動）

（ア）「物流セミナー」 1回

・平成19年11月27日（火）

場 所：クラウンプラザ神戸

出席者：192名（荷主企業67名）

テーマ：「不透明な時代をぶち破る 木村流オンリーワンのすすめ」

講 師：木村 政雄 氏（フリープロデューサー）

（イ）「荷主懇談会」 1回

・平成20年1月28日（月）取扱部会・食品部会合同「新春荷主懇談会・研修会」

場 所：クラウンプラザ神戸

出席者：121名（荷主企業41名）

テーマ：「荷主と物流事業者の協力関係構築への課題」

講 師：(株)日本ロジファクトリー

代表取締役 青木 正一 氏

（ウ）「対荷主啓発活動」

白トラ使用防止 34件 （ダンプ部会の荷主要請を含む）

ウ 法第39条第4号（苦情：相談対応）

・消費者	34 件	引 越	21 件
		宅 配	3 件
		そ の 他	10 件
・事業者	2 件	白 ト ラ	2 件
		名 義 貸	0 件
		無許可営業	0 件

エ 法第39条第5号

（ア）兵庫県貨物輸送秩序改善連絡会（三木会）

11回／年（8月を除く） 兵 ト 協

（イ）交通安全運動自動車運送事業者査察（兵庫陸運部）

平成19年5月15日	（春 期）	明石・北播	2 社
9月26日	（秋 期）	西 宮	2 社
12月17日	（年 末）	東 播	2 社

(ウ) 夜間不法放置車両パトロール（兵庫陸運部共同） 4 回
主にポートアイランド、六甲アイランド

(エ) NOx・PM法逃れ・所在不明事業所の現地確認調査（兵庫陸運部共同）
19 回

（２）会議等主な行事

ア 全ト協：輸送秩序に係る特別小委員会（近畿ブロック代表、亀田副会長）
平成19年12月18日 第18回 輸送秩序に係る特別小委員会
平成19年 3 月17日 第19回

イ 貨物自動車運送適正化事業実施機関本部長会議
平成20年 3 月26日 第 2 回 適正化事業実施機関本部長会議

ウ 適正化事業全国指導員研修

(ア) 初級研修（1 回）

平成19年 4 月10日～11日 東京ガーデンパレス

(イ) 専門研修（1 回）

平成19年 9 月 6 日～ 7 日 宮崎観光ホテル

(ウ) 特別研修（1 回）

平成19年11月 7 日 クレフィール湖東交通安全研究所

(エ) ステップアップ（3 回）

平成20年 1 月21日～22日 ホテルサンルートソプラ神戸〔労務研修Ⅰ〕

平成20年 2 月12日～13日 京都ガーデンパレス〔財務研修〕

平成20年 2 月18日～19日 広島ガーデンパレス〔労務研修Ⅱ〕

エ 近畿ブロック適正化事業担当役員連絡会議並びに指導員研修会

平成19年 7 月24日 第 1 回 大阪新阪急ホテル

平成20年 3 月11日 第 2 回 ホテル阪神

オ 新規事業者指導講習会（於：近畿運輸局） 年間12回開催

うち、2 回は兵庫県トラック協会から講師及び指導員として出席

平成19年 8 月 7 日

平成20年 2 月 5 日

カ 兵庫県貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会

平成19年 8月27日 第9回 ニューオータニ神戸ハーバーランド

平成20年 2月 4日 第10回 ニューオータニ神戸ハーバーランド

キ 兵庫県過積載防止対策連絡会議

平成19年11月 9日 兵庫陸運部

平成20年 3月14日 街頭啓発キャンペーン（六甲アイランド）

平成20年 3月 1日～31日 横断幕取付け

取付場所：西日本高速道路(株)関西支社、阪神高速道路(株)

参照：（９）過積載防止対策

（３）本 部 研 修 会

ア 「運輸安全マネジメント説明会」

講師：自動車事故対策機構大阪主管支所

アシスタントマネージャー 野村 義明 氏

平成19年 5月 9日（午前） 尼崎市総合文化センター

平成19年 5月 9日（午後） 明石市商工会議所

平成19年 5月15日（午前） 兵 ト 協

平成19年 5月15日（午後） 西部研修センター

平成19年10月23日 西部研修センター

平成19年11月 9日 兵 ト 協

イ 「平成19年度安全性評価事業説明会」

（輸送安全規則等関係法令の一部改正の説明会を同時開催）

講師：兵庫陸運部整備・保安部門 専門官 岩崎 録哲 氏

（社）兵庫県トラック協会事務局

平成19年 6月 5日 兵 ト 協

平成19年 6月11日 兵 ト 協

ウ 「整備管理者選任前研修」

平成19年 6月13日 兵庫陸運部

平成19年 8月28日 兵庫県農業会館

平成19年11月 6日 西部研修センター

平成19年11月20日 和田山文化会館

平成20年 1月16日 兵庫県農業会館

平成20年 2 月 7 日 姫路市勤労市民会館

平成20年 3 月 5 日 兵庫県農業会館

整備管理者制度の改正により、平成21年 9 月以降外部委託が認められなくなることから、大多数の会員事業者にあつては、選任前研修の受講が見込まれる。そのため、行政が開催している選任前研修に加えて、協会が追加開催したもの。

(4) 本部及び支部合同研修会

平成20年 2 月 3 日 兵ト協丹有支部・但馬支部

・「安全マネジメントの構築についての説明会」

講師：(社)兵庫県トラック協会 適正化事業部 木村善一

(5) その他研修会等

平成19年 4 月19日～20日 徳 島 市「労働関係業務担当国会議」(全ト協)

7 月19日 全 ト 協「輸送相談業務担当国会議」(〃)

平成20年 1 月25日 大 阪 市「運輸安全マネジメント」シンポジウム
(近畿運輸局)

1 月30日～31日 静 岡 市「試験事務担当者研修会議」
(試験センター)

(6) 会 議

平成19年 7 月23日	兵 ト 協	第 1 回輸送秩序確立委員会
平成19年 9 月20日	兵 ト 協	苦情処理小委員会
平成19年10月16日	兵 ト 協	適正化啓発小委員会
平成20年 1 月22日	兵 ト 協	コンプライアンス小委員会
平成20年 2 月18日	兵 ト 協	第 2 回輸送秩序確立委員会

(7) 運送取引正常化対策

輸送秩序確立対策に向けた諸対策 (全国規模)

ア 運動の重点実施項目

- (ア) 貨物自動車運送事業法等関係法令の遵守徹底及び荷主企業に対する理解、協力要請
- (イ) 社会との共生をめざした安全・確実で環境に配慮した輸送体制の確立
- (ウ) 公正運送取引の確保及び適正な運賃料金への理解促進
- (エ) 省エネ対策を含めコスト管理の徹底を図り、経営基盤を確立
- (オ) 輸送秩序及び公正な競争を阻害する行為の防止対策の推進及び関係行政庁との連携強化

イ 運動の具体的な施策

- (ア) 事故防止研修会等の開催
- (イ) 貨物自動車運送事業への積極的な取り組みの推進

ウ 兵庫県トラック協会独自の取り組み

- (ア) 「兵ト協ニュース」などによる積極的な広報活動の推進
- (イ) 過積載運転防止の啓発活動の推進

(8) 平成19年度貨物自動車運送事業安全性評価事業の評価結果について

〔全 国〕

申請事業所数 5,979事業所 (新規 2,302 更新 3,677)

認定事業所数 5,612事業所 (新規 2,048 更新 3,564)

〔兵庫県〕

申請事業所数 205事業所 (新規 76 更新 129)

認定事業所数 193事業所 (新規 69 更新 124)

平成19年12月現在 認定事業所数 全国 9,730事業所 (認定取得率11.3%)

兵庫 331事業所 (認定取得率10.1%)

(9) 過 積 載 防 止 対 策

ア 電光掲示板による啓発活動

- ・「しない！させない！過積載運行」
- ・期 間：平成20年3月1日～平成20年3月31日
- ・場 所：国道2号線下り 西宮市松下町
国道2号線上り 神戸市灘区岩屋
国道43号線下り 西宮市脇浜

イ 横断幕による啓発活動

- ・「なくそう落下物・過積載運行」「なくそう黒煙と過積載」
- ・「しない！させない！過積載運行」
- ・期 間：平成20年3月1日～平成20年3月31日
- ・場 所：山陽道神戸北、第二神明大久保、阪神高速3号神戸線、阪神高速5号湾岸線

ウ 過積載防止キャンペーンの実施

- ・実施日：平成20年3月14日

- ・場 所：神戸市東灘区向洋町東1丁目（六甲アイランド）

3 中小企業対策

（１）経営革新支援事業の推進

新事業の開発に意欲的な中小企業者を支援する目的で制定された「中小企業新事業活動促進法」（旧：中小企業経営革新支援法）についての理解を深めるため、周知を図った。

（２）経営分析の推進

経営分析は、会員各社の「一般貨物自動車運送事業営業報告書」を基にコンピュータ処理し、各種の業界指標を作成するとともに、希望する企業に個々の企業診断書を作成した。各事業者が自らの経営実態を把握し、経営改善を図るための指標であることから、その普及促進に努めた。また、全国で5,362社の資料提出があり、そのうち兵庫は222社が協力した。

（３）人材育成の推進

人材育成のため、中小企業大学校講座の受講促進と支援に努めた。

（４）協同組合連合会の活性化及び情報化の推進

連合会に委託している輸送情報ネットワーク事業並びに協同組合組織強化事業を積極的に支援し、協同組合及び連合会の活性化、情報化の促進を図った。

（５）青年部協議会の活動促進

青年部協議会の実施する研修会、トラックの日の活動、チャリティー活動、交流活動等の支援に努めた。

（６）会 議 等

- ・全日本トラック協会関係

中小トラック運送事業者の収益向上のためのインセンティブ施策助成事業に関するシンポジウム（６月）

経営改善事業実務担当者会議（６月）

中小トラック運送事業の収益向上のためのインセンティブ施策助成事業等担当者会議（９月）

経営改善委員会（11、３月）

- ・兵庫県トラック協会（青年部）関係

青年部協議会評議員会（５回）

他府県青年部との交流会（２回）

視察及び研修会（２回）

近畿トラック青年経営者研修会（１回）

全国物流青年経営者中央研修会（１回）

4 物流対策

政府の規制緩和施策が進められる中、社会情勢に対応した物流施策大綱に対する理解に努めるとともに、物流効率化対策に取り組んだ。

（１）研 修 会 等

平成19年11月22日 大 阪 市

I S O研修会（概要研修）

ア 講 演：「I S O9001及びI S O14001の概要について」

森下 幸一 氏（㈱I S Oシステムサポート主任コンサルタント）

平成20年２月８日 大 阪 市

平成19年度「物流講演会」

ア 講 演：「国際貨物輸送市場の動向と関西の国際物流」

黒田 勝彦 氏（神戸市立工業高等専門学校長）

イ 講 演：「日本通運の関西地区における国際航空貨物戦略について」

本田 正一 氏（日本通運㈱大阪航空支店長）

ウ 講 演：「平成20年度グリーン物流パートナーシップ事業について」

国土交通省 グリーン物流パートナーシップ事業担当者

平成20年２月29日 大 ト 協

I S O9001実践セミナー

ア I S O9001演習

浅井 主税 氏（㈱I S Oシステムサポート主任コンサルタント）

平成20年３月７日 大 ト 協

I S O14001実践セミナー

ア I S O14001演習

森下 幸一 氏（㈱I S Oシステムサポート主任コンサルタント）

(2) 会 議 等

- ・国土交通省関係

- 物流施策研究会（6、9、12、2月）

- 都市部における荷捌き駐車対策のための手引き作成調査委員会（5、10、3月）

- 貨物運送業界におけるドライバー確保対策検討調査委員会（9、12、3月）

- 幹線沿道地域における協同組合等を活用した自営転換に係る調査検討委員会（10月）

- ・兵庫県警察本部関係

- 兵庫 I T S 推進連絡協議会幹事会（11月）

- ・全日本トラック協会関係

- 物流政策委員会（6月）

- ・兵庫県トラック協会関係

- 物流政策委員会（7、2月）

5 税 制 対 策

自動車関係諸税等の税制改正に関する要望を行った。

実施した主な事業は次のとおりである。

- ・全日本トラック協会関係

- 税制問題小委員会（6月）

- 税制対策委員会（6月）

6 消 費 者 対 策

引越や宅配輸送に伴うトラブルを未然に防止するため、引越管理者講習会・行政との情報交換会の開催などを実施した。

実施した主な事業は次のとおりである。

- ・全日本トラック協会関係

- 輸送相談担当者会議（7、2月）

- ・近畿トラック協会関係

- 引越管理者ステップアップ、基本講習（1月）

- ・兵庫県トラック協会関係

- 引越・宅配輸送情報交換会（3月）

7 交 通 対 策

(1) 交通安全運動の実施

交通安全運動の内容を充実し、安全思想の普及高揚を図るため県下各地区において次の交通安全運動を実施した。

ア 春の全国交通安全運動の実施

5月11日から20日までの10日間展開、本部並びに各支部において安全指導パトロールを実施した。

本部で「全国交通安全運動ポスター」を作成し、会員事業所に配布した。

本部屋上に全国交通安全運動の看板を期間中掲出した。

A M神戸春の全国交通安全運動キャンペーン企画に協賛し、運動期間中、兵庫県トラック協会スポット放送を実施した。

イ 秋の全国交通安全運動の実施

9月21日から30日までの10日間展開、本部並びに各支部において安全指導パトロールを実施した。本部で「全国交通安全運動ポスター」を作成し、会員事業所に配布した。

本部屋上に全国交通安全運動の看板を期間中掲出した。

A M神戸秋の全国交通安全運動キャンペーン企画に協賛し、運動期間中、兵庫県トラック協会スポット放送を実施した。

また、運動期間中交通安全祈願祭並びに交通事故犠牲者慰霊祭を実施した。

ウ 無事故無違反運動の参加

兵庫県警察本部の主唱する無事故無違反運動（10月1日から1月8日まで）チャレンジ100に609チームが参加し、318チームが達成した。

エ 交通安全県民運動等の実施

夏期及び年末に行われる兵庫県交通安全県民運動に呼応し、A M神戸を利用しスポット放送を実施するなど各種交通事故防止運動に積極的に取り組んだ。

オ 正しい運転・明るい輸送運動の実施

11月16日から1月10日までの期間において、交通事故防止、交通公害防止及び輸送秩序の確立により、社会的要請に応えるため、「兵ト協ニュース」に実施事項を掲載し徹底を図った。また、期間中本部屋上に「正しい運転・明るい輸送運動」の看板を掲出し、啓発を図った。

(2) トラックドライバーコンテストの実施

運転者にプロドライバーとしての自覚を促し、遵法精神の高揚と技能向上を図るため、「トラックドライバー・コンテスト兵庫県大会」を開催し、優秀選手を全国大会に派遣した。

ア 第35回兵庫県大会の状況

- ・学 科・実 科 競 技 7月21日 兵庫県警察本部運転免許試験場
- ・参 加 選 手 45名
(2トン 12名、4トン 12名、11トン 13名、女性2トン 1名、トレーラ 7名)

イ 第39回全国大会の状況

- ・参 加 選 手 171名
- ・学 科 競 技 10月20日 茨城県ひたちなか市 安全運転中央研修所
- ・実 科 競 技 10月21日 茨城県ひたちなか市 安全運転中央研修所
- ・表 彰 式 10月22日 京王プラザホテル (東京都)

(3) 交通遺児のための募金活動

遺児家庭の苦しみを理解し、交通事故の悲惨さと安全への意識の高揚を図るため、平成19年度においても募金の協力をお願いした。

平成19年5月29日 (財)自動車事故被害者援護財団へ 1,000,000円 寄贈
(同日、会長への感謝状贈呈される)

(4) 自動車事故対策機構等の活用

運転者並びに運行管理者の資質向上に資するため、自動車事故対策機構並びに自動車安全運転センターの活用を奨励助成した。

ア 自動車事故対策機構の活用状況

- ・適性診断の受診

初任・適齢診断	3,211 名
一般診断	3,229 名
- ・運行管理者

基礎講習の受講	551 名
一般講習の受講	2,230 名

イ 自動車安全運転センターの活用状況

・運転免許経歴証明書の申請 18,098 名

(5) 交通事故防止研修会の実施

交通事故の絶滅を期し、経営者・中間管理職・運転者を対象とした「交通事故防止労働災害防止研修会」を陸災防と共同で開催した。

平成20年2月21日 神戸商工会議所 神商ホール

テーマ：「陸運業における安全衛生マネジメントシステムの改訂について」

講師：高橋 伸治 氏（陸災防大阪駐在 安全管理士）

テーマ：「最近の労働問題について」

講師：秋元 豊 氏（全日本トラック協会 労働部長）

テーマ：「安全・安心・信頼を運ぶプロドライバー育成のポイント」

講師：北蘭 正博 氏（クレフィール湖東 交通安全研修所長）

出席者：250 名

(6) 教育用視聴覚機器材の貸し出し

職場ぐるみ、地域ぐるみで交通事故の防止に努め、運転者並びに従業員の安全教育の推進を図るため、会員事業所に対し交通安全教育用ビデオの貸し出しを実施した。

貸出ビデオ本数 本部研修センター 62セット

西部研修センター 72セット

(7) 「トラックの日」の活動

交通安全及び交通公害の防止対策に全力を傾注するとともに、トラック輸送が国民生活や産業活動等に社会的貢献している姿を訴え、トラック輸送のイメージアップを図るため街頭キャンペーン活動を実施したほか、「トラッ君スタンプラリー」を開催した。

ア 街頭キャンペーン活動

・実施日 平成19年10月4～14日

・場所 県下各地域

イ トラック君スタンプラリー

- ・実施日 平成19年10月8日（月）
- ・場 所 明石公園
- ・参加者 約1,000名

（８）児童の交通事故防止

児童等の交通事故防止及び交通安全思想の普及と広報を図るため、大型トラックの左折時による巻き込み事故防止のためのトラック教室を開催した。（25回）

また、啓発用教材として児童の道路飛び出し注意の絵入り下敷きを作成し、県下全小学校の新入生全員に贈呈した。（824校、約60,000枚）

（９）ドライバー等安全運転教育訓練の促進

ドライバー及び運行管理者の安全意識及び運転技能向上を目的に、より実践的で総合的な教育施設を有する研修所（クレフィール湖東交通安全研修所等）においての研修受講を全日本トラック協会と連携して促進した。

受講者 34名 （ドライバー研修19名、管理者研修15名）

（10）衝突被害軽減ブレーキ装着導入の促進

追突事故の削減、被害軽減に効果が期待できる、国交省技術指針に適合した「衝突被害軽減ブレーキ装置」導入を全日本トラック協会と連携して促進した。

衝突被害軽減ブレーキ装置導入促進助成を受けた事業者 24社
（兵ト協30台、全ト協47台）

（11）ドライブレコーダー導入の促進

事故や危険時の映像記録により、交通事故防止に効果のあるドライブレコーダーの導入を促進した。

ドライブレコーダー導入助成した事業者 10社（157台）

（12）睡眠時無呼吸症候群診断受診の促進

安全運転対策として、ドライバーの睡眠時無呼吸症候群診断受診を全日本トラック協会と連携して促進した。

SASスクリーニング検査助成した事業者 22社（440名）

(13) 安全装置（バックモニター）の導入促進

後方の危険予測に効果が期待できる「安全装置導入」を全日本トラック協会と連携して促進した。

安全装置等導入促進助成した事業者 47社（202台）

(14) 交通対策委員会等

平成19年 6 月27日 兵 ト 協 交通対策委員会

平成19年 9 月12日 兵 ト 協 スタンプラリー実行委員会

平成20年 2 月13日 兵 ト 協 交通対策委員会

平成19年度事業計画案について
トラックの日のイベントについて

(15) 関係会議等

兵庫県交通安全対策委員会等	5 回
交通安全県民大会等	2 回
神戸市交通安全対策推進協議会	1 回
全ト協交通対策委員会（含むワーキング）	6 回
その他（交通対策関係）	7 回

8 燃 料 対 策

トラック運送事業で不可欠な燃料の価格調査を実施し、その情報を定期的に広報誌「兵ト協ニュース」で会員に提供した。

9 防災対策及び緊急輸送対策

関係行政機関が実施する防災計画に参画するとともに、緊急輸送事前届出車両変更の調査を実施し車両一覧の整備を図った。

ア 防災訓練

平成19年 8 月26日 神 戸 市 神戸市総合防災訓練

9月2日 西播磨地域 兵庫県総合防災訓練

10月28日 芦屋浜・淡路 兵庫地区地震津波防災訓練
(国交省、兵庫県他)

イ 防災関係会議等

・兵庫県関係	4回
・神戸市関係	3回
・海上保安庁関係	1回
・その他	2回

10 環境対策

(1) 自動車NOx・PM法及び自治体条例への対応

自動車NOx・PM法の車種規制による使用過程車の代替はピークを過ぎたものの、同法及び地方自治体（首都圏1都3県・兵庫県に続き21年度より大阪府も実施）によるディーゼル車への規制も継続されているため、引き続き、全日本トラック協会・近畿トラック協会等と連携し、適切に対応した。

また、長期経済低迷下における中小企業支援対策の一環として、新長期規制適合車などの低公害トラックへの代替費用の助成など公的支援制度の新設・拡充を国や兵庫県に要望した。

なお、NOx・PM低減装置装着に関する助成については、引き続き、兵庫県と協調し実施した。

(2) 低公害車の導入促進及び最新排出ガス規制適合車の代替促進

環境にやさしい低公害車および最新排出ガス規制適合車への代替を促進するため、自動車NOx・PM法に係わる代替融資にかかる利子補給額の一部を助成するとともに、圧縮天然ガス（CNG）車、ハイブリッド車、新長期規制適合車など低公害車の一層の普及を図るため、全日本トラック協会および運輸低公害車普及機構と連携し、低公害車導入促進のための助成事業を実施した。

また、特にCNG車の導入に際しては、天然ガスエコ・ステーションの充実および燃料価格の低減と安定供給が不可欠であるため、関係先に要望した結果、西宮市内においてエコ・ステーションが新設（2箇所目：24時間営業）された。

なお、本年度の低公害車導入目標は国土交通省の公募協調助成分を中心に850両としていたが、導入実績は960両（CNG車72両・ハイブリッド車94両・新長期規制適合車794両）であった。

〔注〕 導入実績には国土交通省および自治体補助により改造費を充足し、協会助成を要し

ない99両（CNG車22両・ハイブリッド車77両）を含む。

（３）排ガスクリーン化対策(黒煙クリーンキャンペーン)

特に大都市圏において、浮遊粒子状物質（SPM）をはじめとする環境基準達成状況は大幅な改善が見られないことから、ディーゼル排出ガス対策として、車両の適切な点検整備の励行、使用過程車からの黒煙低減の啓発、エア・クリーナー交換に係る費用助成などを実施した。

また、関係行政機関、全日本トラック協会と連携し、「ディーゼルクリーンキャンペーン」を積極的に推進した。

（４）アイドリング・ストップ運動の推進

大気環境を改善するための手段として、兵庫県などの地方自治体と協調してアイドリング・ストップ運動を促進し、内外の理解と協力方の啓発に努めた。

また、蓄熱マット購入に際し、購入費用の一部を助成した。

（５）エコドライブの啓発及び研修

自動車排出ガスの低減、燃料費用の節減、交通事故の未然防止に大きく寄与するエコドライブ（省エネ運転）の啓発を図った。

また、研修施設（滋賀県・クレフィール湖東）における教育・訓練に参加した際の費用の一部を助成した。

（６）グリーン経営認証取得

中小企業にとって認証取得とその後の維持・管理の難しい「ISO14000シリーズ」に替わる制度として、トラック運送事業者の取組みが容易な「グリーン経営認証」（交通エコロジー・モビリティ財団）取得を推進し、環境問題に関する認識を深め、事業経営に資するよう啓発に努めた。

なお、本年度より認証取得に要する費用の助成を実施した。

（７）関係行政機関及び団体との連携

近畿運輸局、兵庫県等の関係機関との連携を強化するとともに、国、地方自治体および関係団体が主催する近畿エコ・トラック推進協議会など関係会議には積極的に参画し、環境対策事業の推進を図った。

（８）国道43号等における大型ディーゼル車総合対策

関係地域の大气環境を改善するため、上記事業の他、協業化などによる輸送効率化あるい

は運行経路の変更など迂回の促進並びに迂回先道路の通行料金の無料化を関係先に要望したのをはじめ、総合的な大型ディーゼル車通行対策を推進した。

(9) 地球温暖化問題への取組

世界共通の喫緊の課題である地球温暖化問題について、国・地方自治体・全日本トラック協会の施策に呼応し、CO₂をはじめとする温室効果ガスの削減などに積極的に取り組んだ。

(10) 環境対策に関する広報活動

環境対策への取り組みやトラック運送事業の果たす役割などを一般に周知し、理解を得るため、環境情報誌「ROOT」の刊行等による継続的な広報を行うとともに、ホームページを利用したタイムリーな情報の提供に努めた。

(11) 主 な 行 事

・国土交通省関係

ディーゼル黒煙・不正軽油排除等街頭検査（計25回）
ディーゼルクリーン・キャンペーン（6、10月）
自動車環境セミナー in あまがさき（7月）
西宮市天然ガス自動車フェスティバル（7月）
国道43号沿道環境改善に係る業務協力（9、10月）
近畿地区広域黒煙ゼロの街づくりシンポジウム（10月）
環境対策セミナー（11月）
グリーン経営講習会（11月）
第9回交通需要軽減キャンペーン（2月）
改正自動車NO_x・PM法等説明会（2月）
平成20年度「トラックターミナル等における省エネ設備・技術導入計画認定申請」に係る説明会（3月）

・環境省関係

環境の日・環境月間（6月）
エコドライブ推進月間（11月）
大気汚染防止推進月間（12月）

・総務省関係

兵庫行政評価事務所 世界最先端の「低公害車」社会の構築に関する
政策評価（5、8月）

・兵庫県関係

クリーンアップひょうごキャンペーン（５～７月）
 自動車公害防止月間運動（６、１１～１月）
 地球と共生・ひょうごの集い2007（６月）
 ひょうごエコフェスティバル2007（10月）
 アイドリング・ストップ等エコドライブの推進（11月）
 エコドライブ推進街頭キャンペーン（11～12月、計３回）
 地球温暖化防止フォーラム2007（12月）

・神戸市関係

低公害車フェア i n K O B E 2007（10月）

・日本ガス協会関係

新型天然ガス自動車試乗・説明会 i n 関西（10月）

・全日本トラック協会関係

シンポジウム 環境新時代のトラック輸送を考える（２月）
 I S O 14001実践セミナー（３月）

・兵庫県トラック協会関係

エコドライブ研修（９～10月、計２回）
 環境対策研修会（２月、計２回）

(12) 会 議 等

・国土交通省関係

近畿エコ・トラック推進協議会	3 回
低公害車導入促進連絡会	2 回
近畿黒煙ゼロ推進連絡協議会	1 回
幹線沿道地域における協同組合等を活用した自営転換に係る調査検討委員会	1 回
自動車環境セミナー in あまがさき事務局会議	3 回

・兵庫県関係

兵庫県大気環境保全連絡協議会	4 回
低公害車導入促進助成事業に係る兵庫県・西宮市との打合せ	1 回

・神戸市関係	
神戸市自動車公害対策推進連絡会	1 回
神戸商工会議所環境対策専門委員会	1 回
神戸地区環境保全連絡協議会	6 回
・尼崎市関係	
尼崎市天然ガス車普及促進モデル地域協議会	1 回
・西宮市関係	
西宮地区低公害車普及等推進協議会	2 回
西宮市CNG車普及促進モデル地域協議会	5 回
・全日本トラック協会関係	
環境問題対策委員会	3 回
平成20年度交通及び環境に係る助成事業等担当者会議	1 回
・兵庫県トラック協会関係	
環境対策委員会	3 回
環境対策委員会ワーキンググループ	1 回

11 兵庫県トラック協会NOx・排ガス融資並びに低公害車導入助成事業

(1) 兵庫県トラック協会NOx・排ガス融資

NOx・PM法排出基準非適合車の代替を促進するため、次のとおり融資を推薦し、利子補給事業を行った。

利子補給件数	95 件
車 両 数	133 両
融 資 金 額	1,251,175 千円

(2) 低公害車導入に係る助成 (19. 4. 1～20. 1.31)

環境保全対策の一環として、低公害車の導入を促進するため、国・地方自治体・全ト協と連携して公募し、次のとおり助成事業を行った。

助成対象車両数	861 両
---------	-------

助 成 金 額 73,279,000 円

本部及び支部間の緊密な連絡協調を図り、業界の社会的・経済的地位の向上と発展のため、近代化をはじめ交通事故防止対策、輸送秩序の確立対策等各般にわたって活動を展開した。

(1) 支部長連絡会議

平成19年11月30日 兵 ト 協

- ・総務委員会の審議結果報告
- ・当面の諸問題について

平成19年12月12日 兵 卜 協 ・当面の諸問題について

平成19年9月2日 西播磨地域 ・緊急輸送班西播支部

平成19年10月28日 芦屋浜・淡路 ・緊急輸送班西宮支部

平成19年8月26日 神戸市・緊急輸送班兵庫支部

兵庫県トラック協会では、協会の活動状況、行政機関の連絡事項、各種行事の通知、講習会等の案内、会員の動きなどさまざまな情報を広く提供するため、広報誌「兵ト協ニュース」を毎月、環境対策への取り組みやトラック運送事業者の果たす役割などを周知し、理解を得るため環境情報誌「ROOT」を春・秋年2回発行した。

現在設置されている13部会等「路線部会、海上コンテナ部会、タンクトラック部会、重量・鉄鋼

部会、食品部会、百貨店部会、取扱部会、セメント部会、引越部会、ダンプ部会、京阪神二十世紀梨輸送協力会、青年部協議会、女性経営者部会（天狼会）」において、それぞれ部門別の対応を図るとともに、次の事項について積極的に推進した。

- （１）輸送秩序の確立
- （２）交通事故及び労働災害事故防止等の推進
- （３）運賃・料金・制度に関する調査研究
- （４）荷主懇談会の開催
- （５）その他、労働時間の短縮、環境浄化への協力、輸送、税制、労働等に関する調査研究

15 申 請 事 項

（１）運賃・料金設定届			16 件
（２）事業計画変更認可申請書			190 件
（３）事業計画変更事前届出（増減車及び営業所別配置車両数）			4,512 件
（４）事業計画変更届（役員等）			232 件
（５）利用運送事業認可申請書			7 件
（６）利用運送事業登録事項変更届			9 件
（７）運輸開始届			11 件
（８）営業報告書（一般）			965 件
（９）営業報告書（利用）			26 件
（10）事業実績報告書			1,025 件
（11）軽自動車有償運送許可申請	中元期	4 社	134 両
	歳暮期	3 社	112 両

16 調 査 事 項

平成19年

4 月～各月	自動車輸送統計調査（国土交通省）	1,908 件
4 月～各月	輸送量の調査（全ト協）	60 回
4 月～各月	一般貨物トラック輸送状況報告書（国土交通省）	300 件

17 そ の 他

- ・自動車関係団体連絡会 12 回

・道路利用者会議

全 国（大会、総会）	7 回
近畿地区	3 回
兵 庫 県	2 回
神 戸 市	1 回

Ⅱ 表彰等関係

・旭 日 中 綬 章

北 野 耕 司 氏	姫路合同貨物自動車(株)	平成19年 5 月 9 日
-----------	--------------	---------------

・黄 綬 褒 章

岸 一 雄 氏	岸 運 輸 (株)	平成19年11月16日
---------	-----------	-------------

・大 臣 表 彰

亀 田 昌 廣 氏	柳 原 運 輸 (株)	平成19年10月26日
坂 尾 洋 南 氏	富 士 運 輸 (株)	平成19年10月26日
川 瀬 武 晴 氏	菱 神 運 輸 (株)	平成19年10月26日
浦 上 忍 氏	神 興 産 業 (株)	平成19年10月26日
杣 保 孝 氏	(株) 神 戸 興 業 運 送	平成19年10月26日

・近畿運輸局長表彰

経営功労者

龍 山 長 夫 氏	都 宝 産 業 (株)	平成19年 6 月 6 日
稲 井 博 行 氏	和 光 運 輸 (株)	平成19年 6 月 6 日
植 田 洋 生 氏	植 田 運 送 (株)	平成19年 6 月 6 日

優良自動車運送事業者

株式会社シキトウサービス	(代表者 清瀬 一郎 氏)	平成19年10月19日
第一運輸作業株式会社	(代表者 磯野 和典 氏)	平成19年10月19日
大光陸運株式会社姫路営業所	(代表者 山下 俊一 氏)	平成19年10月19日
南部運送株式会社	(代表者 小林 泰 氏)	平成19年10月19日

永年勤続（管理者）

中 垣 英 和 氏	石 見 サ ー ビ ス (株)	平成19年 6 月20日
-----------	-----------------	--------------

永年勤続（運転者）

上 畑 義 一 氏	鴻 池 商 運 (株)	平成19年11月 1 日
浜 田 良 一 氏	大 同 商 運 (株)	平成19年11月 1 日
大 川 薫 氏	(株) ブ ル ー テ ッ ク	平成19年11月 1 日
高 野 一 郎 氏	(有) 森 運 輸	平成19年11月 1 日
坪 井 寧 弘 氏	(株) 吉 田 組 運 送 店	平成19年11月 1 日
吉 田 利 昭 氏	(株) 吉 田 組 運 送 店	平成19年11月 1 日
池 田 一 二 氏	関 西 物 流 (株)	平成19年11月 1 日
加 藤 政 彰 氏	(株) コ ー プ ム ー ビ ン グ	平成19年11月 1 日
中 河 清 博 氏	(株) コ ー プ ム ー ビ ン グ	平成19年11月 1 日
熊 田 康 弘 氏	(株) 浜 田 運 送	平成19年11月 1 日
中 谷 幸 三 氏	(株) 浜 田 運 送	平成19年11月 1 日

・全日本トラック協会会長表彰

優秀運転者

金十字賞	12人	平成19年12月 6 日
銀十字賞	32人	平成19年12月 6 日
銅十字賞	47人	平成19年12月 6 日
事業役員	6人	平成20年 2 月14日
事業所	2団体	平成20年 2 月14日
従業員	5人	平成20年 2 月14日

・兵庫県トラック協会会長表彰

事業役員	4人	平成19年 5 月29日
管理者	1人	平成20年 3 月21日
運転者	3人	平成20年 3 月21日
職員	2人	平成20年 3 月21日

以上、平成19年度における主な事業の概要であります。

定款第53条の規定に基づき報告いたします。

平成20年 5 月28日

社団法人 兵庫県トラック協会

会 長 福 永 征 秀